

平成 29 年度高病原性鳥インフルエンザ防疫演習が開催されました

県は、高病原性鳥インフルエンザ等の発生に備えて、現地対策班を構成する農林事務所、家畜保健衛生所、市町村、保健所及び、警察署等関係者が初動防疫体制を充実し、連携強化を図ることができるよう、下記のとおり地域別防疫演習（机上及び体験型）を開催しました。

また、県庁動員職員を対象に、発生時の緊急動員のタイムスケジュールや農場での防疫作業等について説明会を開催しました。

I 防疫演習

<開催日時及び場所>

主 催	日 時	開 催 場 所	参加者
県北・県央地域			
県北農林事務所 県央農林事務所 県北家畜保健衛生所	10月5日(木)	農業総合センター農業研究所 (水戸市上国井町3402)	約140名
鹿行地域			
鹿行農林事務所 鹿行家畜保健衛生所	10月12日(木)	鉾田合同庁舎 (鉾田市鉾田1367-3)	約90名
県南地域			
県南農林事務所 県南家畜保健衛生所	10月18日(水)	かすみがうら市体育センター (かすみがうら市深谷3682-1)	約100名
県西地域			
県西農林事務所 県西家畜保健衛生所	10月4日(水)	明野公民館 (筑西市海老ヶ島2120-7)	約110名

<内容>

1 机上シミュレーション

高病原性鳥インフルエンザ等発生時の防疫措置の概要や防疫資材の運搬等及び、国内外における口蹄疫や高病原性鳥インフルエンザ発生状況等について、家保職員が、スライドを用いて動員職員等を対象に説明しました。

また、警察署員からは、通行制限並びに消毒ポイントにおける安全な車両誘導について、保健所職員からは、鳥インフルエンザウイルスからの感染予防と熱中症対策について、説明しました。

2 体験型シミュレーション

防疫作業によりウイルスに汚染されないように、防疫作業者が防護服をスムーズに着衣できるように、市町村や県関係機関職員に体験してもらい、さらに消毒ポイントにおける車両の誘導、動力噴霧器の設置や車両消毒の方法について体験しました。

Ⅱ 防疫説明会

<開催日時及び場所>

主 催	日 時	開 催 場 所	参加者
県庁 畜産課 防災・危機管理課	10月30日(月)	県庁講堂 (水戸市笠原町978-6)	約230名

<内容>

1 高病原性鳥インフルエンザ発生時の初動防疫措置について

県庁動員職員の方に高病原性鳥インフルエンザ発生時の初動防疫措置としてスライドを用いて、以下の内容を説明しました。

- ・ 動員のタイムスケジュール及び作業のローテーション
- ・ 防疫作業の基本的な1日の流れ
- ・ 防疫支援センターや発生農場サポート拠点での動線
- ・ 作業内容

2 防護服の着脱

参加者の中から代表で27名の方に、防護服の着脱を体験していただきました。



今後も万一の発生に備え、迅速・的確な初動体制を整え、被害を最小限に抑えられるように、農林事務所と協力し、各地域で防疫演習を実施していくとともに、県庁職員が発生時の緊急動員に迅速に対応できるように定期的に説明会を開催していく予定です。